



シンボルマークおよびロゴタイプ
使用マニュアル

2017.10





CONCEPT / コンセプト

このシンボルマーク・ロゴタイプは、
豊かな自然に恵まれた平和な日本の山を
末永く守り伝えたいという基本的な願いの元、
若い世代にも気構えることなく接してもらえるように
あえてやわらかいポップなタッチで表現されています。

また、平成30年に開催される
『伯耆国「大山開山1300年祭」』との関係性から、
ふたつのシンボルマーク・ロゴタイプには
共通のモチーフが使用されています。

このシンボルマーク・ロゴタイプに込められた
願いが世界中に届きますように、
適切な運用がなされることを希望します。



山の日イメージを損なわず、一定のクオリティで広告を展開できるよう、必ず当マニュアルの規定を守ってください。

- 1 シンボルマークおよびロゴタイプはセットで使用し、単独では使用しません。
以下の4タイプがあります。

●ヨコ型



●スクエア型



●タテ型



●丸型



■ C80% M0% Y100% K30%
DIC 376

■ C0% M0% Y100% K0%
DIC 167

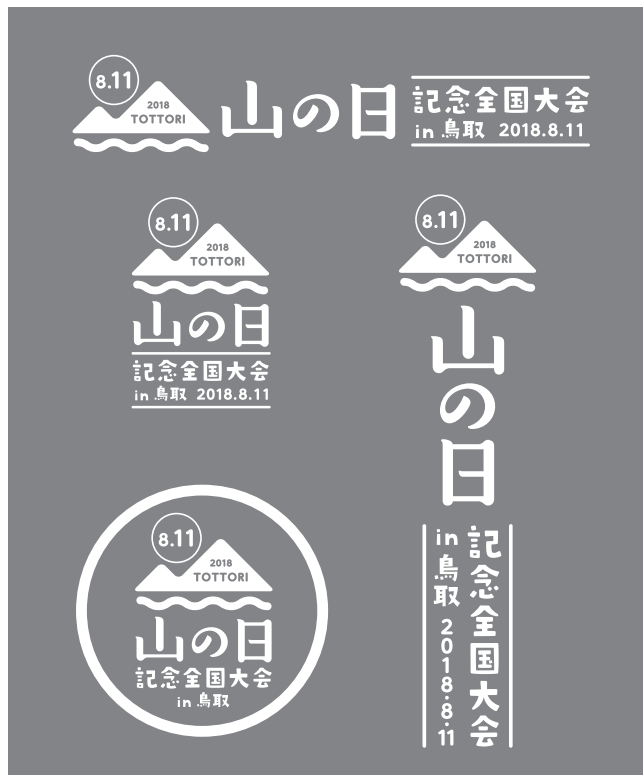
■ C80% M20% Y0% K0%
DIC 139

2 各タイプに合わせたデータを使用してください（4色タイプを自分で変換しないでください）。

●スミ | 色



●白抜き

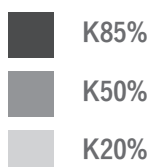


●グレースケール

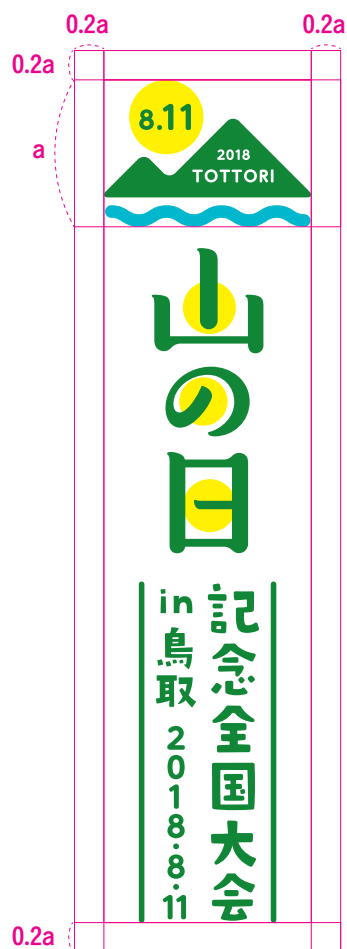
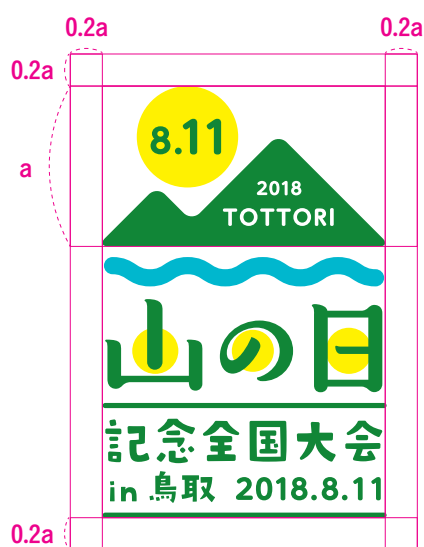


※2色刷りの場合は刷り色を使わず、スミ | 色・白抜き・グレースケールを使用してください。

※4色データをそのままグレースケール変換すると淡い印象になってしまいますので、必ずグレースケール用のデータを使用してください。



- 3 視認性を高め、他の要素に埋もれるのを避けるため、シンボルマークおよびロゴタイプの周りには最低でも下の規定以上の余白を設けてください。



※丸型の場合のみ、周囲の罫線を広げて裁ち落とし処理をしても良いこととします。

〈例〉



- 4** 最低使用サイズは以下の通りです。視認性を保つために必ずこのサイズ以上で使用してください。
白抜き版は、それぞれ最低使用サイズを 1mm 足してください。



●使用イメージ

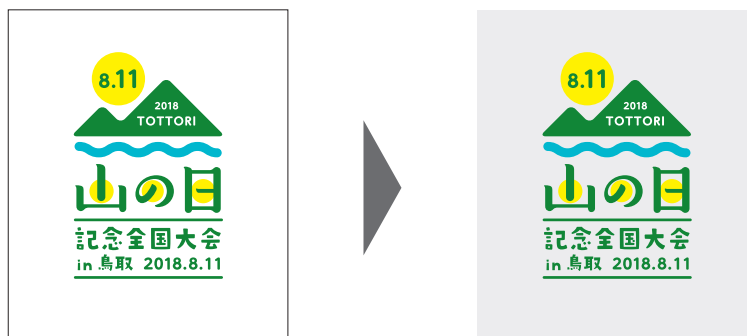


シンボルマークおよびロゴタイプは、制作物の最下部に十分な余白とともに配置するのが望ましいです。できるだけ美しく配置するよう心がけてください。

- 5 背景は、以下のもののみとします。
その他の背景に使用する際は、白フチを使用せず、規定の余白以上の白い背景を敷いてください。

● 4 色版

白または K8% までのアミ（その他のカラー不可）



● スミ | 色版、白抜き版

K0~34%…スミ | 色、K35~100% 白抜き



白抜き版は、メインカラーの緑色が背景の時のみ使用できることとします（その他のカラー不可）。

● グレースケール版

白のみ



ヨコ型、タテ型、スクエア型、丸型
すべてこの規定に準じてください。

6

以下の使用方法は禁止します。

✕ 色の変更



✕ レイアウトの変更



✕ 変形・回転



✕ 比率の変更



✕ 他の要素と接近
または交差



✕ 指定以外の背景
での使用



✕ 白フチ



✕ 光彩



✕ 影付き・
その他効果



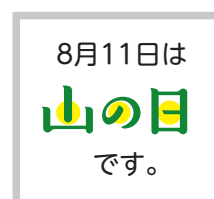
✕ 視認性が低い使用



✕ カラー変換



✕ 一部を抜き
出して使用



✕ 山の日 PR
以外での使用



山の日セール !!
全品 10% OFF

✕ キャッチコピー
などの追加

祝おう！



山の日を



この例以外でも、視認性が
落ちたりブランドイメージ
を損なう恐れがあるものは
固く禁じます。